

# 平成17年6月経営協議会議事録

- . 日 時 平成17年6月27日(月) 15時00分～16時57分
- . 場 所 けやき会館レセプションホール
- . 出席者 古在学長, 早川, 伊集院, 伊東, 土屋, 松本, 石橋, 山根, 宮崎, 天野, 藤井, 藤澤(武), 堀, 山口, 石垣, 藤澤(英) 各委員  
(欠席: 川並, 有馬, 白戸, 井上各委員)
- . 前回経営協議会議事録について  
原案どおり承認された。
- . 審議事項

## 1. 平成16年度業務実績報告書について

学長から平成16年度業務実績報告書について審議願いたい旨提案があった後, 天野理事から資料に基づき説明があり, その後, 次のような意見が出された。

- ・相互授業参観, 公開授業が書かれている。教える側のレベルアップに大変重要な事項であると思うが, 具体的成果はあがったのか。
- ・飛び入学した学生の大学院入学について触れていないのではないかと。もう少し強調したらどうか。
- ・大学全入の時代を迎え, 入試に関しては待ちの姿勢から積極的な対策が必要である。
- ・年度計画に対して記された事項がどれだけ達成されたか, 学内で評価する必要はなかったのか。
- ・この報告書は次の予算獲得のためのベースになるという意味で, しっかりとした報告をしたほうが良い。
- ・読ませるように作らないといけない。読ませるためには16年度の強調すべきポイントがどこなのかを絞り込んで, そこを見せるようにすべき。
- ・中長期的にはターゲットはここを狙っており, 16年度はここでゴールだというようにメリハリのあるレポートの方が, 結果的には次の予算獲得にプラスになるのではないかと。1頁だけでも読んでもらうところを作った方がよい。
- ・進行状況欄に具体的な人の数字が入っているが, 年度計画に数字が入っていないので比較できない。
- ・特に強調したいところを評価しやすいように書いておくことも大事である。
- ・大学を良くする方策, 仕組みが必要である。
- ・いいことだけを言っても通用しない。これはできている, これは事情があつてできなかったと言う方が説得力がある。

2. 平成16年度決算について

学長から平成16年度決算について審議願いたい旨提案があった後、山根理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

. 報告事項

1. 平成18年度概算要求について

山根理事から平成18年度概算要求の重点事項について報告があった。

2. その他

(1) 常勤役員の期末特別手当(ボーナス)について

学長から17年6月期における常勤役員の期末特別手当に係る成績率は標準としたい旨の報告があった。

以 上